

クリエイティブに京都の未来を
切り拓く御提案を募集！！



京都駅東 SDGs・未来創造拠点 共創プロジェクト サウンディング型市場調査について

京都市では、京都の玄関口であり、悠久の歴史と暮らしが今なお息づく京都駅の周辺エリアにおいて、「京都市立芸術大学（以下「京都芸大」という。）・市立美術工芸高校」の移転・開校を来年に控えて、「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンを創出する取組を進めています。

この京都芸大新キャンパスに隣接する約4,000㎡の市有地（将来活用地）を活用し、SDGsの理念の下、市民・企業の皆さまと共に、京都の未来を創造し、日本・世界に発信する新たな拠点を生み出すプロジェクトを始動します。

つきましては、企業等の皆さまから、本プロジェクトの目指すビジョンを実現するための「事業構想（実現したい事業のイメージ）」を、市民等の皆さまから、ビジョン実現に向けた「アイデア」を募集しますのでお知らせします。

1 将来活用地概要

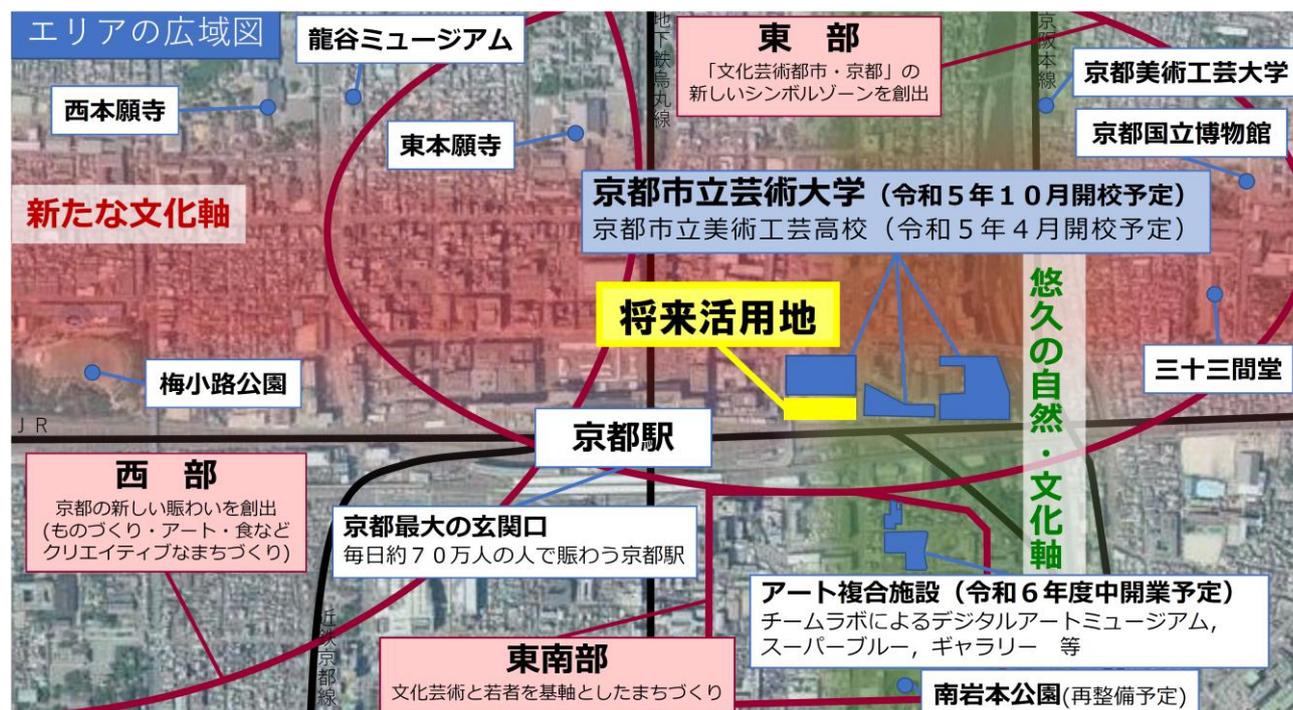
(1) 所在地

京都市下京区下之町21番1ほか

(2) 敷地面積

約4,000㎡

(3) 位置図



(4) 特徴

ア 毎日約70万人の人で賑わう京都最大の玄関口・京都駅から約500m、徒歩6分の好立地

イ 鉄道から抜群の視認性

(新幹線利用者数：約50万人/日 JR西日本京都駅乗降客数：約40万人/日)

ウ 『文化芸術都市・京都』の新しいシンボルゾーンを創出する「京都駅東部エリア」に立地し、文化芸術と若者を基軸としたまちづくりを進める「京都駅東南部エリア」、京都の新しい賑わいを創出する「京都駅西部エリア」に近接

エ 京都駅と東山の文化ゾーンを繋ぐ東西の「新たな文化軸」と、鴨川や高瀬川といった南北の「悠久の自然・文化軸」が交差する「文化の十字路」に立地

オ 魅力あふれる京都芸大と隣接

(ア) 芸術をエンジンに創造的な交差・交流が活発に行われる「テラス」としての大学

(イ) 鴨川とつながるようなデザイン、開放的なデザインのキャンパス

2 御検討いただくうえでの基本条件

本市が建設コストなどの財政負担をすることは想定していません。

御提案内容も踏まえ、本市も協働内容（土地の賃貸条件等）を検討します。

3 御提案いただきたいこと

企業等の皆さまからは、本プロジェクトの目指すビジョンを実現するための「事業構想（実現したい事業のイメージ）」の御提案を募集します。御提案いただいた内容は、今後の公募条件に反映することがあります。

また同時に、市民等の皆さまから、ビジョン実現に向けた「アイデア」の御提案を募集します。御提案いただいたアイデアは、随時京都市ウェブサイトに掲載し、企業等による事業構想の参考となります。

<次の視点からの効果的な御提案も期待>

- ・ 本市が移転・整備を進める「京都芸大」の魅力との調和・機能の向上
将来活用地と京都芸大のポテンシャルを最大限に活用
- ・ 本市が取り組んでいる「京都駅周辺の各エリア（東部・東南部・西部）」における多様な資源や将来計画等との連動

4 スケジュール

(1) 事業構想提案

実施要領の公表	令和4年6月15日（水）
現地見学会（※）	令和4年7月6日（水）、12日（火） （申込期限 6月30日（木） 午後5時）
質問の受付期限	令和4年7月14日（木） 午後5時
参加申込書・提案書の提案期限	令和4年8月31日（水） 午後5時
個別対話の実施	参加申込書等提出後～令和4年9月14日（水）
結果の公表	令和4年10月以降

※ 京都芸大の建築工事は見学できません。

(2) アイデア提案

実施要領の公表	令和4年6月15日（水）
アイデアの提案期限	令和4年7月14日（木） 午後5時
アイデアの掲載	随時

5 その他

詳細は「京都駅東 SDGs・未来創造拠点 共創プロジェクトに関するサウンディング型市場調査 実施要領」を御確認ください。

【参考】サウンディング型市場調査

公有財産の活用や民間活力導入の検討などを行う際、事業発案や事業化検討段階において、事業者との対話を通じ、アイデアの収集や市場性の有無、実現可能性の把握を行うもの